



目と身体と脳をつなぐ ビジョントレーニング

【第10回】学校で広がるビジョントレーニングの輪

一般社団法人 日本ビジョントレーニング普及協会理事 横田幹雄

**教員にはほとんど
知られていないなかっ
た**

今回は、小学校や中学校などの教育現場で実施させていただいた私たちの講演や研修の内容と、ご参加いただいた先生方の感想を紹介します。

当会が講演などで多くの方との接点を持つようになった契機は、2017年12月に大阪府大東市教育委員会の学校教育部指導監と出会ったこと。ビジョントレーニングに興味を示してくださり、翌年の教員研修に導入してくださったことを皮切りに、主に大阪府内でこの2年間で20回以上の講演や研修を実施させていただいております。

富田林市立錦郡小学校のPTA総会での講座、同市生涯学習センターでの市民親子体験会、大東市内の各小・中学校での管理職・教職員向けの研修会、泉大津市教育委員会主催の教員とスポーツ従事者向けの研修などをはじめ、様々な教育現場で延べ500人以上の先生方に受講

していただきました。

最初の頃はどなたも「ビジョントレーニング? 何それ?」

という感じで、困惑されている様子が手に取るように伝わってきたものです。インクルーシブ教育や支援学級に携わっている先生方など、ごく一部の方しかご存じなかつたような状態。

「子どもの発達の促進や支援にいいらしい」ということを知っている先生方も、実体を把握していない場合がほとんどでした。

言い換えるれば、「ビジョントレーニング」という言葉の新鮮さや「なぜ民間のスポーツトレーナーのような人たちが学校に来て、職員研修で話すの?」と

いうことに興味を惹かれ、参加していたいただいた部分もあったのではないかと思っています。

○なぜ、子どもの学習や運動能

力と目（視覚）のトレーニングが関係するのか

○トレーニングを行う意味や目的とその効果

○子どものつまずきとなる原因

○つまりを改善するために必要な視点

○実際のトレーニングはどんなことをするのか

わかりやすいように、つまずきのある子どもの事例を交えてお話しするのですが、その際は実際の映像も会場で映して、その後トレーニングによってどのように変化し、変容したのかも見えていただいております。

○そのあとは実体験の時間。私たちが日常スタジオで子どもたちが日常スタジオで子どもたちが日常

す。レクチャーは、以下のような内容です。

○そもそもビジョントレーニングとは

○子どもの発達・発育など、人間としての体の仕組み

○トレーニングを行う意味や目的とそのサイン

○つまずきを改善するために必要な視点

○実際のトレーニングはどんなことをするのか

**理論をわかりやすく解説し、
参加者には実体験も**

講演や研修の1回の時間は、通常2～3時間。理論のレクチャーと、実際に体験していくだけ時間必ずセットにしていま

ちに行っているビジョントレー
ニングのプログラムを実際に体
験していただき、目と運動能力
の関係、目と学習能力の関係を
肌で感じていただきます。これ
までの連載で紹介してきたよう
に、先生方がクラスですぐにで
も始められるプログラムです。
このようなレクチャーや体験
を通して私たちがお伝えしたい
のは、支援学級の子どもだけで
はなく、すべての子どもにとって
潜在的なつまずきの予防につ
ながり、さらなる能力のアップ
にもつながること。したがって、
先生方には可能な限り多くの子
どもたちに実施していただくこ
とをおすすめしています。

■「支援学級で すぐに実践したいです」

以下抜粋になりますが、実際
にご参加いただいた先生方の感
想を紹介させていただきます。
○ビジョントレーニングのど
んな点に興味を持たれましたか?
「無理のないトレーニングで、

子どもの抱えている困り感を解
消できるかもしないところ」「
できないこと、苦手なことが
目とすごく関係していること」「
視力と見る力の違いや様々
な課題克服の力になること」「
音読が苦手な児童へのトレー
ニングにもなること」
○今後どんなことを実践しよう
と思いましたか?
「目の運動やストレッチを取り
入れてみようと思った」「
授業の最初に目の運動をして
から学習に入つてみようと思
いました」
○今回の研修のご感想は?
「具体的な事例もあり、大変わ
かりやすい講座でした」「
初めて聞く話ばかりで勉強にな
った。面白かった」
「以前からビジョントレーニン
グを知っていましたが、今日
の研修を受けて、より一層、そ
の重要性がわかりました」
「講座中、トレーニングを自分
がやっているうちに不思議と視
野が明るくなりました」「
お話を聞きながら、見る力の

弱い例に当てはまる子がたくさん
いる」と感じました。支援学級
でも取り組めば、とても効
果が上がるのではないかとも思
うので、提案してみたいです」「
「子どもたちがどう困っている
のかわからないこともあったの
ですが、今日のお話を聞いて、
すぐに実践したいです。学校

の動きなどが関わっているこ
とに改めて気が付きました」
ビジョントレーニングは、も
ちろん医療ではなく、治療でも
ありません。人間がそもそも持
っている力をつなげていく活動
ですので、安心・安全に取り組
んでいただけます。誰でも簡単
に実施でき、結果それ
が効果へつながって
いくことを私たちは実
感しています。



大東市立諸福小学校での研修（2019年7月）

いた学校の中には、目
の体操を行つてから授
業を始めるところがあ
ったり、運動をする前
にビジョントレーニン
グを済ませるという先
生がいらしたり、様々
な現場で自主的に取り
組んでくださっている
ことを耳にし、本当に
うれしい限りです。も
つともっと輪が広がつ
ていくよう、頑張つて
いきたいものです。